

wiseman second-line <ワイズマン セカンドライン>

居宅介護支援

バージョンアップに伴う追加・変更点 = 平成 28 年 2 月版=

<u>バージョンアップに伴う追加・変更点の概要をお知らせいたします。</u> システム運用を開始される前に、必ずご確認ください。

「了 平成28年4月 地域密着型通所介護への対応

2016.2.19 株式会社 ワイズマン

◇目次

平成 28	年 4 月 地域密着型通所介護への対応	3
バージョ	ョンアップ後に必要な作業	. 3
作業	1 地域密着型通所介護を提供する事業所の体制を登録する	. 5
作業	2 公費の対象者に対し「公費自己負担額」を登録する	. 7
作業	3 「平成 28 年 4 月 1 日」以降の居宅サービス計画を作成する	. 9
バージョ	ョンアップに伴う追加・変更点	11
•	[利用者一覧]-[利用票·提供票]	11
•	その他の機能における追加・変更点	13

■システムの操作で困ったときは・・・

本書では、今回のバージョンアップに伴う追加・変更点の概要を解説しています。 より詳細なシステムの操作方法は、マニュアルや Q&A をご活用ください。



詳細は【7ページ】

平成28年4月 地域密着型通所介護への対応

平成 28 年 2 月のバージョンアップでは、平成 28 年 4 月より創設される「地域密着型通所介護」 に関する対応を行いました。 本音では、バージョンアップ後に必要な作業、たちびシュニノ操作の恋要点について説明します。

本章では、バージョンアップ後に必要な作業、およびシステム操作の変更点について説明します。

バージョンアップ後に必要な作業	3ページ
バージョンアップに伴う追加・変更点	11 ページ

バージョンアップ後に必要な作業

平成 28 年 4 月以降、「78:地域密着型通所介護」を提供する事業所が存在する場合、平成 28 年 4 月以降分の利用票・提供票の作成を行う前に、以下の必要な作業を行ってください。

※必要な作業が未実施の場合、請求データが誤った内容で作成される可能性があります。

<u>※「78:地域密着型通所介護」を提供する事業所が存在しない場合、以下の作業は不要です。</u>



3





【操作方法】 適用開始年月「平成 28 年 4 月」の体制情報を登録する

[1.適用開始年月「平成28年4月」の履歴を作成する

[関連事業所マスタ]にて、「地域密着型通所介護」を提供する事業所の「サービス種類と体制」画面 を開き、下記の操作を行います。

 ● 利用者情報 ■ ケアブラン ◆ マスタ管理 	☆ 185歳105月 昭和05年02月02日 ■予防支援 ■利用票・提供票 ■会議録 43 ワイズサポート事業所の関連	①直近の適用開始年月行で「複写して新規作 成」をクリックします(直近の履歴の内容が複写 され画面上に表示されます)。
関連事業所マスタ 介護保険者マスタ	事業所情報 サービス種類と体制 ■ 事業所情報履歴 適用開始年月 事業所借号 サービス種類	C + 0 2 m 2 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 + 0 +
総合事業マスタ サービスコード取込	 ■ 平成27年04月 1234512345 ■ 通所介護 ↑ 直 ↑ 直 ↓ 一ビス種類と体制 	^{長予} 防通所介護
	適用開始年月 238年04月	②適用開始年月に「 <u>平成 28 年 4 月</u> 」と 入力します。
	事業所番号	-



Ⅱ.「78:地域密着型通所介護」の体制を追加する

「地域密着型通所介護」を選択し、必要な項目を設定します。

※「地域密着型通所介護」は、適用開始年月が平成28年4月以降の場合に表示されます。



<u>Ⅲ.「15:通所介護」の体制チェックを外す</u>

「通所介護」を選択し、右に表示されたサービス種類「15:通所介護」にチェックが付いている場合、ク リックして外します。



以上で、バージョンアップ後の作業1は完了です。

※平成 28 年 4 月から「地域密着型通所介護」を提供する事業所が複数ある場合、すべての事業所に対し上記の作業を行ってください。



【操作方法】「平成 28 年 4 月」以降の公費自己負担額を登録する

<u>I.平成28年4月1日をまたぐ公費情報に対し、有効期間(終了)を変更する</u>

有効期間(開始)が「平成28年3月31日」以前で、有効期間(終了)が「平成28年4月1日」以降の 公費情報が登録されている場合、有効期間(終了)を「平成28年3月31日」に変更します。

🖤 💄 日本	菊子 如前副 截	保護者員号: 01201201201 協定有効問題: 平成27年04月01日 ~ 平成29年03月31日 月 4
利用者情報	■ 予定・実績 / 通所介護	📧 ①有効期間が平成 28 年 4 月をまたぐ履歴をクリックします。 📗
基本情報	介護保険 公費 軽減	📨 ※平成 28 年 4 月をまたぐ履歴が登録されていない場合、
■ 公費履歴		手順Ⅱ(次ページ)にお進みください。
有効峭間		
圖 平成27年04月	01日~平成28年12月31日 12	(生活保護法(介護扶助) 12312312 1234567 1000円 🛔 額写して新規作法
制度名	12 生活保護法 (介護語	430) •
AI2355	12312312	②右効期間(約了)に「亚成 20 年 2 日 21 日 い
受给者香号	1234567	
有功期間	2 /2/2/年04月01日	
88付车	100	
2A58	💴 🛛 なし 🖲 あり	
連用事業所	- 道沢行を操作 💼 🛙	建 活剂除
0 0 X	158300 サービス種類	事業所名 自己負担額
	15:通所介護	フイズ事業所(9876543210) 1000 円
The second second		
LE PHOS		

(次ページに続きます⇒)

Ⅱ.有効期間(開始)が平成28年4月1日以降の公費情報を登録する

有効期間(開始)が平成28年4月1日以降の公費情報を追加し、サービス種類「78:地域密着型通 所介護」に対し自己負担額を設定します。



以上で、バージョンアップ後の作業2は完了です。

※条件に該当する利用者が複数いる場合、すべての利用者に対し上記の作業を行ってください。



【操作方法】サービス開始予定日「平成 28 年 4 月 1 日」以降のサービス計画を作成する

I.サービス開始予定日「平成28年4月1日」以降の居宅サービス計画を作成する

対象の利用者の[ケアプラン]-[居宅サービス計画書]画面にて、下記の操作を行います。



(次ページに続きます⇒)

Ⅱ.週間計画にて、「地域密着型通所介護」を追加する

「週間計画」画面において、平成28年4月1日以降に提供する「78:地域密着型通所介護」の内容を 追加します。

iii R	計画(宅サー	作成日 ビス計画	平成28年03月01日 唐(1) 応宅サービス計	の居3 (2)	ビサービス 連問計画	2番 28			
· 深夜 早朝 午前	04:00 05:00 06:00 07:00 08:00 09:00 10:00	-ビス サービン 語サービン	追加 月 ス設定【岩手 幸四部】	①「週 () ()	間計	画」画面でサ- のまれ ✓ 選択したサービス内容 サービス内容	-ビス追加ボ ビス追加 ボ *	タンをクリックします	
÷ æ	11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00		78 地域密 9-ビス研 104430年7月第111-時点 104430年7月第112-時点 104430年7月第112-時点 104430年7月第112 104430年7月第112 104430年7月第114 104430年7月第114	単位取 298 342 386 430 435 425 488 552 614 673	分類 万葉 第二 送本 送本 送本 送本 送本 送本 送本	(分離111) 建 10:00 通 サービス提供日 源 月 来 ※ ◎ ◎	43 2 35:00 * (2)平成: 着型i タンを	28 年 4 月以降提 通所介護」の内容 クリックします。	供する「78:地域密 を入力し、 <u>設定</u> ボ
					×	想 じる	✔ 設定		



以上で、バージョンアップ後の作業3は完了です。

※条件に該当する利用者が複数いる場合、すべての利用者に対し上記の作業を行ってください。



今回のバージョンアップでは平成28年4月より創設される「地域密着型通所介護」に関するシステム対応が行われました。

追加・変更が行われた機能は、以下の通りです。



平成 28 年 4 月をまたぐ「前回複写」を行った場合、サービス種類の変換に関するメ ッセージが表示される場合があります。

平成28年4月以降の利用票・提供票について、平成28年3月以前からの前回複写を行った場合、 下記のメッセージが表示される場合があります。

複写元のデータに「15」サ	ービスが含まれていたため、変換	して複写します。よろしい
ですか?		
1		

、<メッセージが表示される条件>

- ・ 複写元の利用票・提供票(平成 28 年 3 月以前)において「15:通所介護」のサービスが設 定されている。
- ② 上記「15:通所介護」の提供事業所について、複写先の年月時点の[関連事業所マスタ] にて、「78:地域密着型通所介護」にチェックが付いている。

※平成 28 年 3 月まで「15:通所介護」を提供していた事業所が、平成 28 年 4 月以降「78:地 域密着型通所介護」提供へと移行する場合などに、本条件に該当します。

表示されたメッセージにてはいをクリックした場合、複写元において登録済みの「15:通所介護」のサービスは、「78:地域密着型通所介護」のサービスに変換され、複写先の利用票・提供票に設定されます。

例)

【複写元】平成 28 年 3 月		【複写先】平成 28 年 4 月
151241:通所介護 I 11		781241:地域通所介護 11
155301:通所介護入浴介助加算	⇒	785301:地域通所介護入浴介助加算
156107:通所介護処遇改善加算 I		786107:地域通所介護処遇改善加算 I

しいいえをクリックした場合、複写元において登録済みの「15:通所介護」のサービスがそのまま複写されます。ただし、平成28年4月以降廃止されるサービスについては複写されません。

例)

【複写元】平成 28 年 3 月		【複写先】平成 28 年 4 月
151241:通所介護 I 11		—
155301:通所介護入浴介助加算	⇒	155301:通所介護入浴介助加算
156107:通所介護処遇改善加算 I		156107:通所介護処遇改善加算 I

「サービスコード 151241」は、平成 28 年 4 月以降は算定不可となるため、 下記のメッセージが表示され複写されません。

ー部複写できなかったサービスが存在します。複写された内容を確認してください。

🖶 その他の機能における追加・変更点

No.	メニュー名	追加-変更点
1	マスタ管理 関連事業所マスタ	適用開始年月「平成28年4月」以降の場合、「介護・予防サービス」欄に 「地域密着型通所介護」が追加になりました。 ▲ 平成28年4月以降、「地域密着型通所介護」を提供する事業所が存在す る場合、バージョンアップ後に必要な作業があります。 詳細は「作業1地域密着型通所介護を提供する事業所の体制を 登録する」【5ページ】を参照してください。
2	利用者一覧 利用者情報公費	自己負担「あり」の状態で事業所追加ボタンをクリックすることで表示 される[自己負担内訳]画面のサービス種類欄に、「地域密着型通所 介護」が追加になりました。 ▲ 「地域密着型通所介護」にて公費自己負担の発生する利用者が存在する 場合、バージョンアップ後に必要な作業があります。 詳細は「作業 2 公費の対象者に対し「公費自己負担額」を登録する」【7 ページ】を参照してください。
3	利用者一覧 ケアプラン 居宅サービス計画書	サービス開始年月「平成28年4月1日」以降の場合、週間計画に「78: 地域密着型通所介護」のサービスを設定できるようになりました。 ▲ 週間計画取込を使用し、利用票・提供票の作成を行う場合、バージョンアッ プ後に必要な作業があります。 詳細は「作業3「平成28年4月1日」以降の居宅サービス計画を作成す る」【9ページ】を参照してください。
4	国保連請求	「78:地域密着型通所介護」を含めた内容で、請求データを作成でき るようになりました。
5	データ出力	「78:地域密着型通所介護」を含めた内容で、集計資料を出力できる ようになりました。